

事務所 伊那市西町5016-2 TEL(72)0077 例会日 毎週木曜日 会場くぬぎの杜 TEL(78)1121
 会長 平出吉範 幹事 山崎秀亮 会報委員長 本島清隆 第3042回 例会2024.10.10 No.1672



2024-25年度 RI テーマ

**THE MAGIC OF
ROTARY**

ソング 君が代 奉仕の理想
四つのテスト 職業・社会奉仕委員会
会長談話 平出吉範会長

今日は窪田上伊那グループガバナー補佐をお招きしての例会となりました。

窪田様におかれましては御母堂様を亡くしたばかりの傷心の中、お越しいただきましてありがとうございます。また、お悔やみ申し上げるところでございます。後ほどご挨拶と共に変化しつつあるロータリークラブの方向性や現状等のご説明を頂けるとのことで、宜しくお願いいたします。

さて、昨日国際奉仕・財団委員長の唐木章会員と11月23日に行われる「地区補助金事業・信州伊那中尾歌舞伎秋季公演」について打ち合わせを行ってきました。演目は「義経千本桜・鮎屋の段」であります。これだけでも2時間にも渡るもので、ここでは落ち延びる平維盛とそれを匿う者たちの人情断が繰り広げられる訳ですが、義経千本桜五段続の三段目の「椎の木の間」、「小金吾討死の段」に続く三ノ切ということで、物語の一つの山場、おおいに泣かせる場面となります。役者の皆さんも既に稽古に入っており、熱が入ってきています。今回は会員皆様のご参加、ご協力を得ながらの公演となります。後ほど唐木実行委員長より説明があると思いますが、多くの会員のご協力をお願いいたします。

国際ロータリーでは継続性を重視し、three years target/plan を提唱しています。単年度での計画ではなく、継続した行動計画に基づいた事業展開、クラブ運営を図るというものです。本年はトライアル期間の初年度ということですが、荒木会長年度に行われました、小学生親子を対象と



した特別公演を継承する形で、広く後継者育成に続けていければと考えているところです。伝承能力の保護、支援を通して地域社会への貢献を図ると共に、伊那ロータリークラブのアピールができればと考えております。

誕生祝

塚越 寛 宮下金俊

結婚記念日祝山田 益 立石 誠
藤澤秀敬 飯島松一
倉沢範行**在籍祝**塚越 寛(34)
中川博司(34)
山崎秀亮(8) 登内豊明(5)
飯島松一(3)

ラッキー賞

小林旬子・倉沢範行
小河節郎・矢島 豪
本郷一博・平出吉範
城取健太**幹事報告** 別紙をご覧ください**理事会報告**1. 10月のプログラム 2. 納涼会収支報告
これら全て承認された。**委員会報告** 「ロータリーの友」10月号紹介
経済と地域社会の発展月間 小林旬子副会長
横組P7~15では、名士の足跡と

ロータリークラブに関する記事があり、米山梅吉、埼玉県深谷市出身の洪沢栄一、そして大分県中津市に生まれた福沢諭吉、それぞれの人物とロータリーとの関わりが記されています。また、コラムではこの



3 人との縁についても詳しく述べられています。
P17~21 では、特集として米山梅吉についての歴史や活動、そして彼の実際の功績が紹介されています。

P22~31 では、2025 年のロータリー国際大会が開催される、カナダ・カルガリーの魅力が特集されており、この地域への誘いが描かれています。さらに、P34~37 では、各地区のクラブでの活動が詳細に紹介されています。

縦組み P4~8 にかけては、災害支援ボランティアの難しさや大切さなど、多くの問題に対して考えさせられる内容が続いています。

「この人を訪ねて」では、国の伝承や文化を守りながら生活している方々のエピソードが紹介されており、今回は本名孝さんについてのお話が特集されています。彼は家業を継ぐのではなく、自らの意思で神職の道を歩みました。劇場の浅間神社、愛知県の数社神社、そして現在の淡路島の伊弉諾神宮へと奉職し、高田さんとの縁についても述べられています。興味深く読ませていただきました。

地区補助金事業「中尾歌舞伎」について

唐木 章国際奉仕・財団委員長

11 月 23 日土曜日(勤労感謝の日)に実施いたします、地区補助金申請事業についてご連絡いたします。

先ほど会長談話にありましたように「信州伊那中尾歌舞伎秋季公演」共催となっております。

例会扱いでありまして、会員の皆さんは 10 時に現地長谷「中尾座」集合となります。

スポットライト担当の方 2 名は 7 時からの通し稽古からお付き合いいただくことになります。他の方々は 10 時に集合していただいて、おひねり作り、駐車場整理、受付、おひねり売り等の仕事を分担していただきます。

また、公演終了後に大道具の撤収等の片づけもご協力いただきたいと思いますと考えておりますので、宜しくお願いいたします。

当日の昼食はお弁当を用意いたします。多くの会員の皆さまのご参加、ご協力をいただいて地域の伝承芸能、中尾歌舞伎を大いに盛り上げていきましょう。

出席報告 会員数 55 名 内出席免除者 17 名

出席者 27 名 事前ミーティング 0 名 出席率 67.50%

ニコニコボックス

- ・平出吉範 窪田ガバナー補佐、ようこそ伊那クラブへ。
- ・山崎秀亮 上伊那グループガバナー補佐窪田様、本日はお越しいただき、ありがとうございます。
- ・唐木 章 ホンダカーズ松本南は統合し、南信地区 9 店舗を持つ販売会社になりました。

ガバナー補佐ご挨拶

上伊那グループガバナー補佐 窪田雅則 様

皆さんこんにちは。ガバナー補佐の窪田です。

ガバナー補佐の仕事もよく理解していませんが、昔は、分区代理と呼ばれていたものが、ガバナー補佐と呼ばれるようになったようです。だいぶイメージが違いますが、ガバナーを補佐するのと上伊那地区をまとめる役目があると理解しています。

10 月 24 日のガバナー訪問を前にポイントは 3 つあります

1. ガバナーの名前 白鳥敬日瑚(しらとりのりひこ)しらとりではなく、しらとりです。のりひこさんは難しい読み方です。1958 年昭和 33 年生まれで、66 歳、佐久コスモスクラブ出身です。
2. 「ロータリーのマジック」今年の RI のテーマです、手品をするものではありません。ドミニカ共和国で浄水器の設置活動に行った時の話です。詳細は各自読んでおいてください
3. 白鳥ガバナーは、とてもまじめで熱心な方です。小学生の教育が大切で、一生の基礎を作る時期だと言われています。そこで、夢の実現プロジェクトを中心に各クラブが取り組んでいます。詳細については、10 月 24 日のガバナー訪問時に直接聞いていただきたいと思います。

伊那ロータリークラブは、伝統ある活動をしっかりとやっているのです、その事業を継続して取り組むと聞いています

また、上伊那のほかのクラブも、各クラブそれぞれの継続事業を進めることになりました。

今日はよろしくお祈りします。

